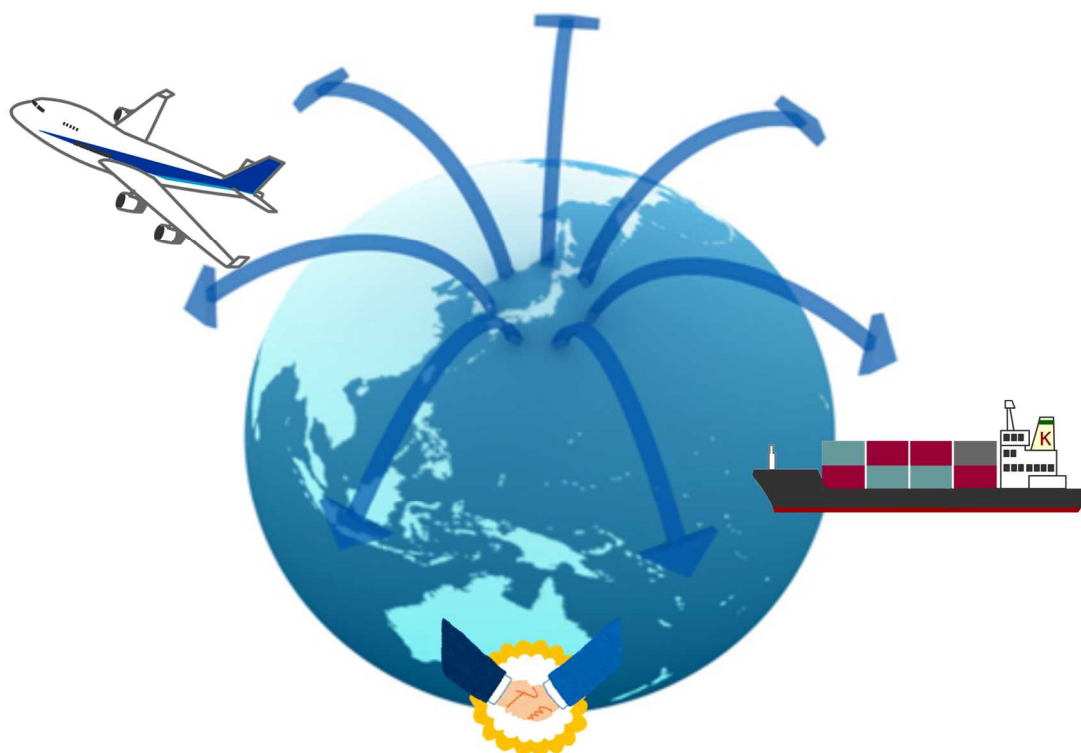


2026. 5

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
Information	6
新着図書情報	10
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	11
貿易相談のご案内	17
通訳・翻訳のご案内	18
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	19
新規入会会員募集のご案内	20

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（2月）

中国の現状レポート

～上海事務所の取組と中国の酒類市場の変化についてのご紹介～



公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処 一般代表 黒瀬良太

昨年5月から鹿児島県特産品協会上海代表処(県上海事務所)にて勤務をしております、黒瀬と申します。

私は、2023年から2024年にかけての約1年間、上海市に隣接する江蘇省の南京師範大学で語学研修を行いました。コロナ禍以降初の派遣であり、学生数や日本人留学生の数は聞いていたより少なく感じられましたが、その分、現地の学生や他国からの留学生と交流できる貴重な機会であったと実感しています。

上海に赴任してまもなく1年が経ちますが、日中間の情勢の影響もあり、11月を境に事業の内容が大きく変化しました。今回は、2025年11月以降の当所の主な取組と、鹿児島県の主要な輸出品目である焼酎に関して、中国酒類市場における低アルコール化と若年層向け戦略の動向についてご紹介いたします。

1 上海事務所の取組について

【上海市での第8回中国国際輸入博覧会への出展】

2025年11月5日から10日にかけて、上海市最大の展示複合施設「国家会展中心」で開催された第8回「中国国際輸入博覧会」に出展しました。

当イベントは、2018年の初開催以来、毎年開催されており、中国政府が主導する中国最大の輸入特化型総合見本市です。今回は155の国・地域・国際機関が参加し、海外企業4,108社が出展しました。日本最大規模のFOODEX JAPAN（世界76か国以上から3,238社が出展）と比較しても、その大きさがうかがえます。

同展示会には日本を含め各国の企業・団体も積極的に参加しています。例えば、日本貿易振興機構（JETRO）は2018年から継続して出展しており、2025年は「酒から始まる新たな世界の発見」をテーマに148社（食品47社、酒類101社）の日本企業・団体を取りまとめた「JAPAN MALL」が設置されました。

当事務所も「JAPAN MALL」の自治体エリアにおいて、薩摩酒造と連携してブースを出展し、本県産本格焼酎の試飲・販売を行うとともに、観光パンフレットの配布等を行い、本県のPRを行いました。本県産本格焼酎については、試飲を通じて中国の消費者やバイヤーから味や飲み方について高い関心が寄せられました。

また、この時期は水産物や牛肉の輸入再開が近いとの見方もあったことから、同エリア内ではマグロの解体ショーや牛肉を紹介するブースなどが設けられ、会場は活気に満ちていました。当所も鹿児島黒牛についてステージPRを行い、多くの方に立ち止まって聞いていただけました。



焼酎の試飲・販売の様子



ステージPRの様子

【匠・新生活・嘉年華（第5回上海ジャパンプランド）への出展】

輸入再開が期待されていた水産物や牛肉でしたが、昨年11月以降状況は再び不透明となり、振り出しに戻ったような様子となりました。また、当所が実施・参加を予定していた各種イベントについても、延期や中止が相次ぎました。3か月ほど、厳しい状況が続いていましたが、3月7日～8日ようやくオフライン型の展示会である「匠・新生活・嘉年華（第5回上海ジャパンプランド）」がLaLaport 上海金橋（上海市）で開催され、当所もブース出展しました。

当イベントは、JTB等で構成されるジャパンプランド実行委員会が主催し、日本文化や観光情報、日本産品を現地の中国人に紹介・販売するもので、これまで年間を通じて中国の主要都市で開催されてきました。例年は、日本ブランドを前面に打ち出したプロモーションにより、多くの来場者を集めるイベントとして定着していました。

しかし今回は、日中関係の緊張を受けたリスク低減の対応として、日本を直接的に想起させないように名称が変更されたほか、装飾や広報にも制約が設けられました。このような対策が奏功し、11月以降初めて、一般消費者（to C）向け観光・物産イベントとして、無事に実施することができました。

主催者によると、2日間で合計6万6,000人の来場者があり、日本への変わらぬ関心の高さが伺えました。当所も観光PRや本県産本格焼酎の試飲・販売、パンフレット配布等を通じて、直接現地の方々へPRをすることができる良い機会となりました。



ブースの様子



ステージ発表の様子

【第1回日本産蒸留酒プロモーションイベントでの焼酎の魅力発信】

3月15日には、焼酎や泡盛をメインテーマとしつつ、近年上海で人気が高まりつつある日本産ジンなどの蒸留酒をプロモーションする「日本産蒸留酒プロモーションイベント」が開催されました。

JETRO 上海事務所が主催した本イベントは、中国における焼酎や泡盛などの日本産蒸留酒の認知度向上を目的としています。出展した全30社の事業者のうち、13社が本県産本格焼酎の試飲・販売を行いました。日中間の情勢を踏まえ、「日本」という単語を使用しない中国語タイトルを採用し、参加者を限定した形で開催されました。その結果、飲食店やバーの経営者、唎酒師、酒類愛好者などを中心に、約400人が参加しました。

当所は九州・沖縄の自治体で構成されたスペースに出展し、日本ならではの焼酎の楽しみ方を知ってもらうため、伝統的な飲み方であるお湯割り（前割り）を紹介するとともに、近年の若年層における低アルコール志向を踏まえた新たな試みとして、香り系焼酎とカルピスを組み合わせた「焼酎シャーベット」の試飲を行いました。

お湯割りについては、来場者から「普段焼酎を飲まないが、お湯割りは飲みやすい」「味が柔らかい」といった肯定的な意見がある一方で、「焼酎の味が濃く感じる」といった声もあり、評価は分かれる傾向が見られました。

一方、焼酎シャーベットについては、「爽やかでおいしい」「焼酎とシャーベットを組み合わせるアイデアが良い」「ライチの香りが良く、女性に好まれそう」など、多くの来場者から好評を得ました。

中国には元々同じ蒸留酒である白酒があり、アルコール度数は30～60度程度と非常に高く、強い香りの特徴としています。また、常温でそのまま飲む文化が根付いていることから、今までの焼酎イベントにおいても多くの方がストレートを好まれていましたが、様々な飲み方を提案することで、より興味を持ってくれることが分かりました。

今後とも、現地の嗜好の移り変わりをキャッチするように努め、トレンドを反映させた焼酎のPRを行い、中国での消費拡大を図ってまいります。



自治体スペースで提供した
焼酎シャーベットやお湯割りの様子



自治体スペースでの焼酎PRの様子

2 中国の酒類市場の変化

中国の酒類市場においては、中国の伝統的な蒸留酒である白酒が依然として約6割以上を占める最大のカテゴリーであり、これにビール、ワイン、紹興酒、洋酒が続いています。しかし、近年は若年層を中心としたアルコール離れや低アルコール志向の拡大により、白酒市場は大きな課題に直面しています。こうした状況に対応するため、多くの酒類メーカーはアイスクリームやミルクティーなどとのコラボレーションを展開し、若年層との接点づくりや新たな需要の創出を積極的に進めてきていました。

最近では、白酒の老舗である五粮液（茅台と並ぶ中国高級白酒市場の中心的存在）が、2025年6月に成都で体験型店舗「五粮灸造」を開設し、五粮液ラテや白酒カクテルなどの提供を始めました。これらは中国のSNS（RED、TikTok）でも話題となり、特に五粮液をベースにシナモンで香り付けしたオリジナルカクテル「烟熏五粮（約20度）」は、1杯128元（約2,944円）と日常的な価格帯としては高めであるものの、多くの若年層から支持を集めています。この事例は、従来の白酒のイメージを刷新し、「体験」「空間」「ストーリー」といった付加価値を組み合わせることで、若者にとって「カッコいいもの」「SNSで共有したいもの」として再定義することに成功した好例であると考えられます。

また、五粮液の看板商品の白酒はアルコール度数が52度と高いですが、近年では低アルコール商品の開発も進んでいます。2025年8月には、五粮液がアルコール度数29度の白酒「一見傾心」を発売しました（100mlで約100元（約2,300円））。この商品は、度数の低さに加え、若年層を意識した販売戦略が特徴です。従来の白酒に特徴的な重厚感あるボトルとは異なり、青色を基調とした細長いボトルを採用しています。また、中国で人気のある歌手である鄧紫棋を広告塔として起用したり、有名人が多く出演する若者向けリアリティショー「風華合夥人」の中で様々なカクテルが紹介されたり、SNSを中心に話題を集めました。

私も実際に購入して飲んでみましたが、度数が低くなったとはいえ、白酒特有の香りは依然として強く、そのまま飲むには、白酒を飲み慣れていないこともあり、ややハードルが高く感じました。一方で、ボトルや外箱には高級感があり、近年のSNS映えを意識したデザインには驚かされました。また、中国ではジュースなどと組み合わせるオリジナルカクテルを楽しむことが流行しており、それに対応した100mlの比較的小容量なボトルも展開されています。こうしたトレンドを反映させた商品が、今後中国市場でどのように評価されていくのか注目されるところです。

このように、これまで接待や贈答用途が中心であった白酒についても、日常的な消費市場への展開を図る動きが見られます。従来、中国市場においては、焼酎と白酒はアルコール度数や飲み方の違いから競合関係にはないと考えられていました。しかしながら、こうした低度数化の進展により、両者が競合する可能性も出てきており、その動向を引き続き注視していく必要があると考えられます。

3 終わりに

日中関係の悪化に伴う渡航自粛措置が講じられてから、まもなく半年が経過しようとしています。鹿児島—上海間の直行便についても運休が継続しており、関係改善には引き続き時間を要するものと見込まれます。

しかしながら、こうした状況下においても、実施方法を工夫することでイベント開催が可能となりつつあり、活動の再開に向けた動きが徐々に見られるようになってきました。上海事務所としては、このような様々な情勢変化に適切に対応しながら、引き続き県産品の販路拡大と本県の認知度向上等に取り組んでまいります。

今後とも県内事業者の皆様のサポートに努めてまいりますので、中国市場への展開に関心をお持ちの方は、県貿易協会、県特産品協会へ気軽に御相談ください。

【参考】

- ・ JETRO（日本貿易振興機構）「第8回中国国際輸入博覧会の出展企業数は過去最大の見込み」
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/11/6b5ef343beadca24.html>
- ・ JETRO「ジェトロ、上海市で「日本産蒸留酒プロモーションイベント」を初開催」
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2026/04/3c66c8fbeed9fb27.html>
- ・ FOOD EX JAPAN2026
<http://www.jma.jp/FOOD EX/about/index.html>
- ・ 中国発展網 「「2024年中国酒業高質量発展研究報告」を四川省瀘州市で発表」
<https://m.chinadevelopment.com.cn/>
- ・ 騰訊網（Tencent News）「五粮液の多面的な経営方針を読み解く」
<https://news.qq.com/rain/a/20260420A0409T00>

【Information】

【補助金】「グローバルファーマー育成支援事業」のご案内

輸出に意欲のある県産農産物等の生産者の、輸出先国の規制やニーズへの対応や集出荷事業者との連携による海外市場への新規販路開拓の取組等を支援する補助事業「かごしまの食グローバルファーマー育成支援事業」を実施します。

つきましては、補助事業の活用を希望される方は、下記によりご応募ください。

【事業内容】 海外のバイヤー・輸出商社等の実需者からの要望や輸出先国の規制・ニーズ等に対応するための生産体制の構築及び新規販路開拓に必要な経費の一部を支援

【対象期間】 令和8年4月1日～（予算上限に達するまで事業者を募集します）

【対象品目】 野菜、果物、米、花き及びこれらの低次加工品

※詳細はこちらから。

<https://www.pref.kagoshima.jp/ag34/yushutu/gfarmer2022.html>

お問い合わせ

鹿児島県農政部農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室 輸出促進係

TEL:099-286-3095

E-mail: yusyutsu@pref.kagoshima.lg.jp

JETRO「北米日本産食品グローバル・ゲートウェイ事業」のご案内

* 本事業は農林水産省補助事業として実施します。

ジェトロでは、海外の主要都市及び周辺都市にて海外バイヤーに随時商品を紹介することで、現地バイヤーとの対面・オンライン商談を実施し、日本産農水産物・食品の取扱い事業者の新規参入・販路拡大を目指します。

「日本産食品グローバル・ゲートウェイ事業(以下、GGW)」は、海外主要都市における商品カタログやサンプルを使った現地バイヤーへの紹介、オンライン商談の実施、さらには商談会や海外見本市への出展など、日本産食品の輸出を実践的に後押しする総合支援プログラムです。

米国においては、海外展開のレベルに応じて3つの成長ステージ別プログラムをご用意。

初級(米国輸出の第一歩を踏み出したい方)、

中級(アジア系商流を軸に拡販したい方)、

上級(米系メインストリーム市場の開拓を目指す方)

と各レベルに応じた商談機会を提供します。

【申込締切】 2026年5月7日(木)12:00

※詳細はこちらから。

https://www.jetro.go.jp/services/jpfoodglobal_gateway/northamerica.html

※お問い合わせはこちらから。

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/afb/ggw_inquiry2026

【Information】

JETRO「『electronica India 2026』ジャパン・パビリオン出品募集」のご案内

本年9月にインド・ベンガルールで開催される、南西アジア最大級の国際電子部品・アセンブリ・マテリアル専門展示会「electronica India 2026」にジャパン・パビリオンを設置します。出品企業様の販路開拓・技術提携等をお手伝いいたします。是非、このチャンスをご活用下さい。

皆様のご応募をお待ちしております。

【会 期】 2026年9月16日(水)～ 18日(金) 3日間

【開催地】 インド・ベンガルール

【募集分野】 半導体全般、パワー半導体部品、エンベデッドシステム、センサー、微小電気機械システム(MEMS)、リレー・スイッチ・配線技術、受動部品、モーター・駆動部、ケーブル、アセンブリ・サブシステム、マイクロ波技術、ディスプレイ、パワーサプライ

【申込締切】 2026年5月20日(水) 日本時間17:00

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/odc/6e8af41ebf4382a0.html>

お問い合わせ

ジェトロ海外展開支援部 販路開拓課 機械・環境産業班(担当:野出、塩田、飯塚)

TEL:03-3582-4631

E-mail: mono@jetro.go.jp

GFP「輸出診断機能」リニューアルのご案内

輸出診断とは

アンケートにご回答いただくことで、輸出の可能性について診断し、輸出に役立つ情報をご提供するサービスです。また、診断結果に応じて、地方農政局等による個別相談会や専門人材とのマッチングなどを通して、輸出に関する課題解決を支援します。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/diagnosis>

リニューアル後は何度でも診断を受けられるようになりますので、新しい品目や輸出先国等を検討する際のファーストステップとして是非ご利用ください。

個別相談会の開催は一度限りとしておりますが、個別相談後も地方農政局等担当者が継続的に支援を行うなど、フォローアップ体制を整えております。

今後も、皆さまにとって魅力的で成果につながるプラットフォームとなるよう努めてまいりますので、今後ともGFPをどうぞよろしくお願いいたします。

※お問い合わせはこちらから。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/contact>

【Information】

【補助金】「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」のご案内

中小企業庁において、第23次公募要領が公開されております。
本補助金は、設備投資や新商品開発、業務プロセス改善等を通じた生産性向上を支援するものであり、輸出向け商品の高度化や製造体制の強化を検討されている事業者様にも活用可能な内容となっております。

※詳細はこちらから。

<https://seisansei.smrj.go.jp/news/20260403.html>

お問い合わせ

ものづくり補助金事務局サポートセンター

TEL:050-3821-7013(受付時間:10:00~17:00(土日祝日及び12/29~1/3を除く))

公募要領に関すること kakunin@monohojo.info

電子申請システムの操作に関すること monodukuri-r1-denshi@ml.nsw.co.jp

【補助金】「食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業」のご案内

農林水産省では、4月10日(金)より以下の募集を開始いたしました。

- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業(R7補正予算)
- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業(R8当初予算)

本事業では、輸出向けHACCP等の認定・認証の取得に必要な施設の整備・機器の整備及び認定認証取得に向けたコンサルティング等に係る経費への支援を行います。

※詳細はこちらから。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/haccp.html>

お問い合わせ

輸出・国際局輸出支援課

担当者:HACCPハード班(神林・橋川・柴田)

代表:03-6744-2375(内線4336)

【Information】

TAITRA「台北国際食品見本市 (FOOD TAIPEI MEGA SHOWS)」のご案内

飲料、野菜・果物、水産物、農産加工品、地方の特産品、土産品、そして海外の食品など、豊富な品揃えをぜひご堪能ください！今年は宿泊補助の上限もUP！ぜひお早めに参観申込をお願いします！

【開催期間】 2026年6月24日(水)～27日(土)

【会 場】 台北南港第1・第2展示ホール

【出展品目】 青果・野菜、水産品、冷凍調理食品、肉類及び乳製品、有機食品...ほか

※詳細はこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=36078>

※お申込みはこちらから。

<https://forms.gle/1YxcFukeEM9562Ro8>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 (担当:劉)

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

「世界の見本市・展示会情報(J-messe) サービス終了」のご案内

当協会では、毎月「国内開催見本市」及び「海外開催見本市」について掲載しておりましたが、ジェットロの国内外見本市に関してまして、以下のご案内がありましたので、共有させていただきます。

-----以下-----

日頃はJ-messe NEWSをご愛読いただき、誠にありがとうございます。J-messeは、2001年の提供開始以来、多くの皆さまにご利用いただき、ともに成長してまいりました。

この間の技術革新、特に昨今のAIの発達などにより、本サービスの役割は一定の区切りを迎えたと判断するに至ったことから、2026年3月31日をもって提供を終了させていただくこととなりました。

これに伴い、J-messe News メールマガジンにつきましても、先の2026年3月16日の配信をもちまして同メールマガジンの配信サービスを終了とさせていただきます。

今後の情報収集につきまして、以下にご案内するウェブサイト等をご活用ください。

なお、以下の各サイトはジェットロと関係するものではありませんので、各自の責任においてご利用ください。

(海外・国内)

- ・展示会ナビ <https://navi.tenji.tv/>
- ・OpenEXPO <https://www.open-expo.net/>
- ・10 times <https://10times.com/>
- ・EventsEye <https://www.eventseye.com/index.html>

(国内)

- ・展示会カレンダー <https://j-net21.smrg.go.jp/solution/eventcalender/index.html>
- ・イベスル <https://s.evesul.jp/tradeshowschedule>

-----以上-----

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R8.3.21～R8.4.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	財界九州 4月号 No.1218	株式会社財界九州社	2026/03/23
2	TSR情報 No.3094	株式会社東京商工リサーチ	2026/03/23
3	工業倶楽部会報 第77号	公益社団法人鹿児島県工業倶楽部	2026/03/23
4	日本貿易会月報 2026 3・4月号 No.833	一般社団法人日本貿易会	2026/03/24
5	TSR情報 No.3095	株式会社東京商工リサーチ	2026/03/27
6	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和7年2月分)	鹿児島税関支署	2026/03/27
7	鹿児島税関支署 特集記事「鹿児島県での「魚介類及び同調整品」の輸出状況」	鹿児島税関支署	2026/03/27
8	2025年度 ジェトロ海外ビジネス調査 第24回 日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査	日本貿易振興機構(ジェトロ) 調査部	2026/03/30
9	Japanese RESTRANT news Vol.35 No.329	All Japan News , Inc.	2026/03/30
10	HONG KONG LINER No.112	香港経済貿易代表部	2026/03/31
11	月刊グローバル経営 4月号 No.497	一般社団法人日本在外企業協会	2026/04/07
12	オブニー・パリの新聞 No.983	ovninavi.com	2026/04/07
13	JBIC Today APRIL 2026	株式会社国際協力銀行	2026/04/07
14	2025年版開発協力白書 日本の国際協力	外務省	2026/04/07
15	AFCフォーラム 2026.4 春1号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2026/04/14
16	商工連ニュース みなみ風 第584号	鹿児島県商工会連合会	2026/04/16
17	KER Vol.433	株式会社九州経済研究所	2026/04/17
18	北九州観光イベントだより 2026 4月号	公益財団法人北九州観光コンベンション協会	2026/04/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

薩摩川内港(川内港)から世界へ!!

3 航路週 4 便 運航中

韓国(釜山)航路2航路3便
国際フェリー(神戸)航路1航路1便



唐浜埠頭整備

令和3年に国直轄事業化が決定された「川内港唐浜埠頭国際物流ターミナル整備事業」が国・県により、進められており、令和8年4月に暫定供用を予定。令和9年度秋には、ガントリークレーンの稼働も予定されています。



完成イメージパース図

川内港の各航路船社及び代理店、通関窓口

韓国	韓国	神戸
		
〈船社〉	〈船社〉	〈船社〉
【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.	【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.	【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)](香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH
〈日本総代理店〉	〈日本総代理店〉	〈国内運航〉
【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605	【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16 TEL:03-3500-5055	【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL:078-322-1600 FAX:078-322-1620
川内港代理店	川内港代理店	川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522	【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310	【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522
乙仲業務・通関業務		
【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020	株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目24 TEL:099-203-0794 FAX:099-260-0795	株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3 TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

川内港利用時の各種補助金を設定しています

コンテナ貨物ご利用の方は、

○川内港貿易補助金

新規・初回の1コンテナ目の貨物に対し、**10万円補助**

新規利用者は、**最大60万円**(年度あたり)

継続利用者でも、**最大50万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木・製材)貨物ご利用の方は、

○川内港木材輸出促進補助金・川内港製材輸出促進補助金

木材(原木)新規利用者は、**最大150万円**(年度あたり)

製材新規利用者は、**最大180万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木)・製材継続利用者についても

最大120万円(年度あたり)補助致します。

その他各種補助金

○川内港小口混載サービス利用促進補助金

小口混載サービスを利用される荷主様に、

最大10万円(年度あたり)

○川内港農産品輸出促進トライアル補助金

農産品の新規輸出または、新たな国・新たな地域への輸出に、

最大20万円(年度あたり)

○川内港海外展開支援補助金

見本市・商談等で、市内産品の販路拡大及び仕入れ先の拡大により、海外展開を図ろうとする事業者には、**最大20万円**(年度あたり)

【問合せ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL/FAX：0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL：0996-23-5111(内線5771) FAX：0996-20-5570



貿易振興協会HP



1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。

また、コンテナ取扱量は**近年、約10万TEUで推移しており**、原木輸出量は**15年連続で日本一に輝いて**おります。

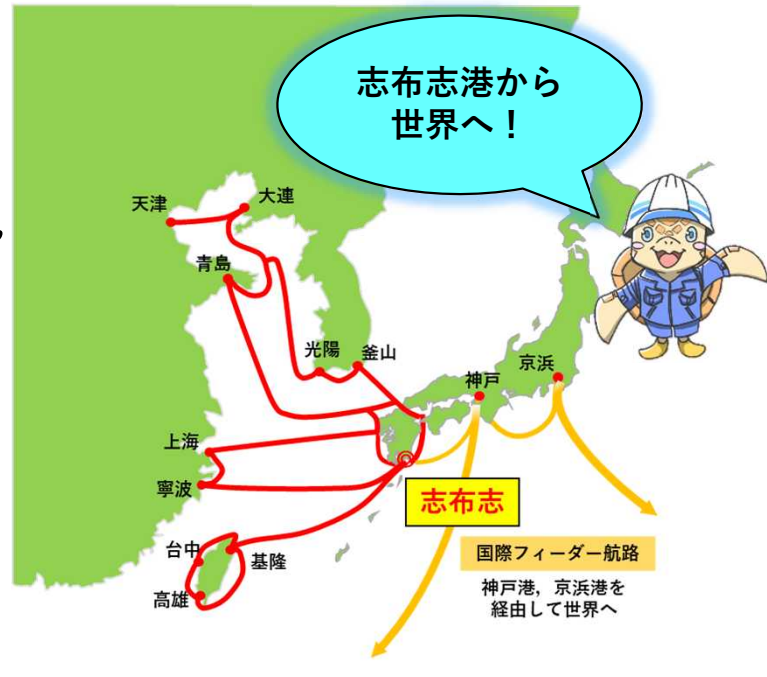
国内外との物流拠点 志布志港



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期航路が、台湾、中国、韓国と国際フィーダー航路を含めた**4航路週8便**体制で就航しており、神戸、京浜、釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

外貿定期航路			
台湾航路	週1便	中国航路	週2便
韓国航路	週4便	国際フィーダー航路	週1便
国内定期航路			
志布志・大阪航路	週7便	東京・沖縄航路	週4便
阪神・奄美・沖縄航路	週4便	沖縄航路	週1便



3 交通ネットワークの整備

東九州自動車道や都城志布志道路（令和7年3月全線開通）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。

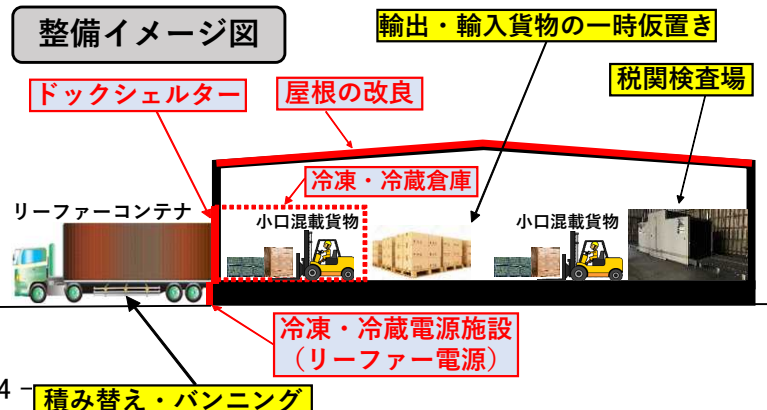
志布志港を活用することで、モーダルシフトがより一層進展し、カーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応の一助となることが期待されます。



4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載 検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日

【小ロドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールド`ワイド` (株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物) 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL: minato@city.shibushi.lg.jp

相談料

無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：**無料**
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役会長
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 取締役部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合せください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のAppointment等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和8年度）	
	ドイツ語・英語
1日料金（8H）	52,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel : 050-5539-7202
E-mail : contact@satsuma-cws.com
Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram

【アカウント名】：公益社団法人鹿児島県貿易協会

【アカウント ID】：@trading.kboueki

URL： <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：122社（令和8年4月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 19名

監事 1名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。